

視 察

■危機管理・大規模災害対策特別委員会（神戸市、倉敷市）

今回は、平成7年1月に大震災を経験した神戸市におけるICTの技術活用及び平成30年7月に豪雨災害を経験した倉敷市真備町を視察しました。まず、神戸市危機管理センターでは、SNSを活用した災害時情報収集や、パブリッククラウドを利用した新「危機管理システム」について説明を受けました。（1月21日）

また、真備町では、河川の決壊現場などを訪れ当時の様子を聞くとともに、令和5年度までに高梁川と小田川の合流点を4.6km下流に付け替える河川改修工事を視察しました。（1月22日）



▲神戸市危機管理センター内のオペレーションルーム



▲河川改修工事が進む現地

その他行事

■埼玉県特別機動援助隊（埼玉SMART）合同訓練

（坂戸市民運動公園）

昨年8月に新たに創設されたSMART指揮隊の指揮のもと、消防、医療（埼玉DMAT）、防災航空隊が連携強化を図りながら、合同訓練を実施しました。武内県議は、危機管理・大規模災害対策特別委員長として訓練を視察しました。（2月12日）



▲防災テント内における被災者への対応訓練

要 望

■新型コロナウイルス対策についての緊急要望（自民党議員団）

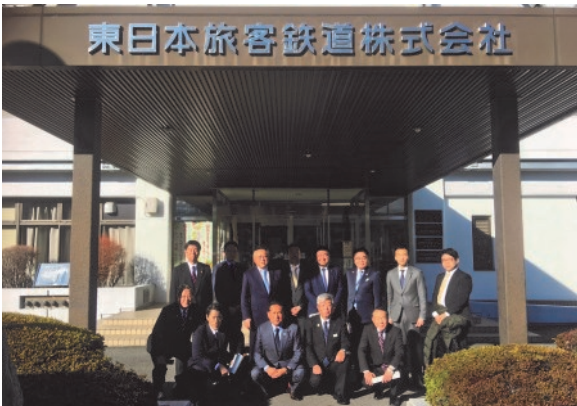
新型コロナウイルス感染者の発生に対応できる医療、相談体制の構築と、誤解や不安を払しょくし冷静な行動を促すとともに、風評被害が生じないよう正確な情報を発信するよう、知事に要望しました。（2月13日）



▲自民党議員団役員と知事

■JR東日本高崎支社

川越線・八高線沿線活性化議員連盟では、八高線に関して観光列車化の取組をはじめ、高麗川駅での接続の円滑化や列車の増便などを要望しました。JRからは、群馬デスティネーションキャンペーンの一環として、観光列車とSLが今年の春、八高線に走るなどの情報提供がありました。（1月31日）



▲JR東日本高崎支社の玄関前

■東武鉄道本社

東武東上線利便性向上促進議員連盟では、駅の安全対策やエレベーター、エスカレーターの設置促進、エスカレーターの利用マナーの取組、遮断機閉鎖時間の工夫などを要望しました。（2月19日）



▲東京スカイツリーに隣接する東武鉄道本社ビルにて

新型コロナウイルスに関する県民相談窓口は？

県民サポートセンター

電話：0570-783-770

24時間受付（土日・祝日も実施）

ウイルスや感染に関する一般的な相談や感染が疑われる場合に電話で受け付けます。

埼玉県LINE公式アカウント

あなたの状態に合わせた情報をお知らせします。



QRコードをスマホで読み取ってください。

■自動運転バス試験走行

（毛呂山町目白台団地）

国のスマートシティモデル事業に選ばれた毛呂山町では、自動運転バスを目白台地区から武州長瀬駅北口まで運行させる計画があります。今回は、県の「スマートモビリティ実証事業」の補助を受け、団地内でバスの走行試験を行いました。最高時速25kmで、カーブ走行や停車などは予想以上に安定感のある乗り心地でした。（3月16日）



▲試験走行出発前のバス（11人乗り）



▲ラグビーワールドカップが行われた熊谷ラグビー場



県政報告 県政を身近に

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

令和2年
2020
春季号

Vol.35

令和2年2月定例県議会（令和2年2月20日～3月27日）

「安心・元気のスタートアップ予算」決まる

一般会計 1兆9,603億1,500万円（対前年比+3.8%）

大野知事が初めて編成した令和2年度予算が成立しました。台風第19号での被災を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化のための緊急対策」など防災・減災対策を強力に進めることとし、**公共事業費は過去10年間で最大（1,016億円+9.2%）**となりました。

また、緊急で2回にわたり追加提出された新型コロナウイルス感染症対策補正予算が承認されました。

◆詳しくは、
◎新規予算の一部を2ページに掲載しました。
◎地元関連の県公共事業は3ページに掲載しました。

新型コロナウイルス緊急対策 約35億円の補正予算

新型コロナウイルスに対する相談・検査体制の強化、感染拡大防止対策、学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応、中小企業への新たな支援などの経費を計上。

令和元年度補正：23億8,800万円	令和2年度補正：6億6,600万円
- 介護施設等へのマスク・消毒液の配布、施設の洗浄への助成 - 児童養護施設等における個室化改修への助成 - 体外式膜型人工肺等の整備 - 生活福祉基金貸付の対象者・限度額の拡充（学校臨時休業対応） - 地域医療介護総合確保基金への積立	- PCR検査の公費負担 - 介護施設等の個室化改修への助成 - 感染症指定医療機関等へのマスク・消毒液の配布 - 県制度融資の融資利率の引き下げ及び緊急借換資金の創設

自民党県議団が提案した2本の条例が成立

「ケアラー支援条例」～全国初 の条例～

家族などに無償で介護、看病をする人（＝ケアラー）は、大きな身体的、精神的負担を負って生活しているが、こうした人たちの実態が十分把握されておらず、社会的な支援が求められています。

そこで、本条例の制定により、県民の理解を深め、負担が集中するケアラーや特に問題になっている18歳未満のヤングケアラーに対し、県教育局や福祉部などにより広範な支援を目指します。

ケアラー支援の条例の制定は、全国初となります。



▲特別委員会における審議の様子

「受動喫煙防止条例」～改正健康増進法に上乘せ～

本条例の制定により、今年4月から施行された改正健康増進法の禁煙規制対象の例外となる面積100㎡以下の飲食店を対象に、本県独自の対策を進めます。法律では、現在営業する小規模店では「喫煙可」の表示をすれば喫煙できますが、本条例では、その場合でも同居する親族以外の全従業員から承諾を得ないと喫煙できないとしました。違反した場合は罰則（罰金2～5万円など）が適用されます。周知期間を設け、令和3年4月1日から施行します。

改正健康増進法と埼玉県受動喫煙防止条例との関係

健康増進法	学校、病院、行政機関など	敷地内禁煙
	事務所、工場、ホテル、鉄道、国会、飲食店など	原則屋内禁煙
	既存の経営規模の小さな（100㎡以下）飲食店	「喫煙可」の表示により喫煙可能
+		
埼玉県条例 全従業員の同意を得られなければ屋内禁煙		

私が選んだ新規予算

安全・安心をしっかりと確保

- ドクターカー広域運行拠点の整備……2,629万円
東西2か所の救命救急センター（埼玉医科大学国際医療センター、さいたま赤十字病院）に、365日24時間体制のドクターカー広域運航拠点を整備し、ドクターヘリが運行できない時間帯や、搬送時間が長い地域に対応します。
- CSF（豚熱）対策事業……8,659万円
養豚場の衛生管理に関する技術的な支援を講じるとともに、飼養されている豚・いのしし全頭にワクチンを接種し、CSFの発生防止を図ります。



▲CSF検査



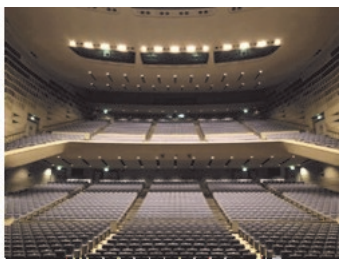
▲豚へのワクチン接種

持続可能な成長・発展

- 渋沢栄一翁を軸とした観光振興……8,591万円
渋沢栄一翁が新一万円札の肖像に選ばれ、大河ドラマの主人公に決定したことを好機と捉え、深谷市などと連携して観光客誘致を図ります。
- 県産業文化センター（大宮区）の大規模改修……7億8,531万円
昭和63年4月オープンから30年以上が経過したソニックシティホール棟を令和2年度から4年度にかけて大規模改修工事を行います。休館期間は、令和3年7月から令和5年2月（19か月間）。



▲ソニックシティの外観



▲大ホール

- スマート林業の推進……9,169万円
航空レーザ、ドローンレーザを活用した森林資源調査を行うとともに、森林クラウドシステムを構築します。また、立木1本1本の詳細調査や丸太仕分け作業の効率化を支援します。



▲航空レーザ

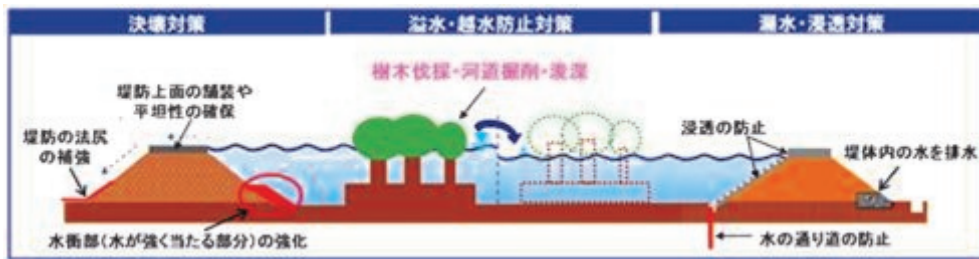


▲ドローンレーザ



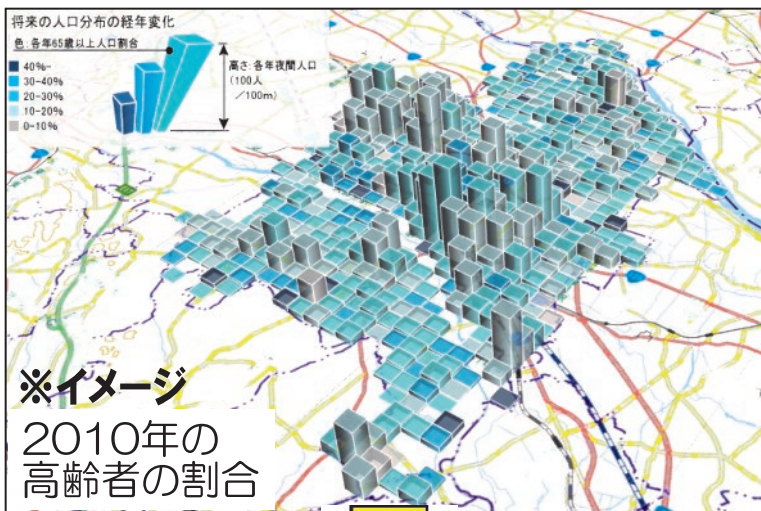
▲立木の詳細調査

- 被災者支援制度の充実……7,500万円
災害救助法が適用されない市町村の「住宅半壊世帯」へ、新たに特別給付金50万円を支給する制度を創設します。
- 国土強靱化緊急治水対策プロジェクト……85億881万円
昨年10月の台風第19号の被災を教訓として、河川のインフラの強靱化や川道掘削・浚渫を強化します。

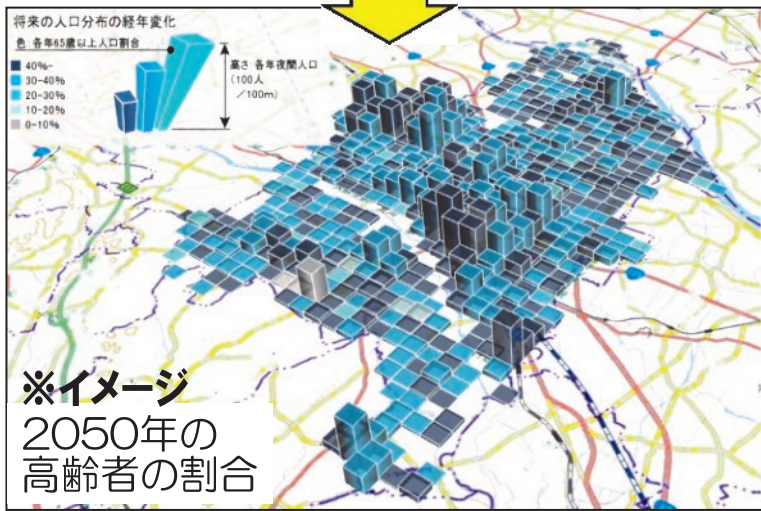


- 高齢者講習施設の整備……8,736万円
旧小児医療センター跡地（さいたま市岩槻区）に自動車運転免許証更新時における高齢者講習施設を新設するため、令和2年度に基本設計を行います。運用開始は令和6年度を予定しています。

- コンパクトシティの推進……1,822万円
市町村のコンパクトシティの取組を促進するとともに、埼玉版スーパーシティプロジェクトの検討に活用するために、基礎データの収集・分析などを行います。



※イメージ
2010年の
高齢者の割合



※イメージ
2050年の
高齢者の割合

- 私立高校における教育費負担軽減……149億9,700万円
私立高等学校の生徒父母に対する修学支援金の世帯年収要件を、609万円未満から720万円まで拡大して補助（県平均37万8千円）します。また、私立専門学校の年収380万円未満世帯に対し、新たに授業料等を補助します。

授業料実質無償化の対象を拡大（県内平均：37万8千円）		
	令和元年度	令和2年度
年収要件	～約609万円	～約720万円
割合	約38%	約50%
⇒生徒の2人に1人が授業料実質無償化に！		

- 2020国勢調査……31億7,287万円
今年10月1日に、5年に一度の国勢調査が実施されます。

令和2年度県施工の主な地元公共事業

【令和元年度2月補正予算事業】

- ④大谷木川（岡本団地付近）樹木伐採、土砂撤去
- ⑧葛川（市場地内）樹木伐採、土砂撤去
- ③毛呂川（平山地内）樹木伐採、土砂撤去

毛呂山町

- ① 県道川越坂戸毛呂山線（川角地内）舗装道整備
- ② 県道川越越生線（岩井東地内）舗装道整備
- ③ 橋りょう修繕（川角小学校前歩道橋）塗装塗り替え
- ④ 葛川（西大久保地内）河道掘削・護岸工事
- ⑤ 大谷木川（長瀬地内）河道掘削・護岸工事
- ⑥ 毛呂川（滝の入地内）河道掘削
- ⑦ 越辺川（今川橋～堂山下橋）堤防整備・樹木伐採・土砂撤去
- ⑧「鎌北湖」農業用ため池緊急耐震化対策事業

※このほか、林道整備（毛呂山町：2路線、）及び林道の橋りょう点検（越生町：6路線）が行われます。



▲越辺川（大満地内）



▲越辺川（梅園橋付近）



▲毛呂川（平山地内・唐沢地内）



▲鳩川（赤沼地内）



▲川角小学校前歩道橋



▲大谷木川（長瀬地内）



▲毛呂川（滝の入地内）